農福連携について

農福連携とは、農業と福祉が連携し、障がいを持つ人など多様な人々が農業や関連活動で活躍することで、自信や生きがいを持って社会参加できる取り組みです。農業では働き手不足や荒廃農地、福祉では障がい者らの働く場の確保や賃金・工賃向上が課題となっています。農福連携を通じて、多様な人が力や可能性を最大限発揮できる地域共生社会の実現に貢献します。

イメージ

農 × 福 連携

農業の課題	福祉（障がい）の課題
●農業を支える働き手の確保 基幹的農業従事者は約20年で半減	●障がい者の働く場の確保 障がい者約1160万人のうち雇用(就労)しているのは約114万人
●荒廃農地の解消 再生利用可能な荒廃農地は全国で約9万ha	●賃金（工賃）の引き上げ 就労継続支援B型事業所の利用者の平均工賃月額は17,031円(令和4年度)

数値は令和6年10月時点の値

背景・課題

農業では働き手不足や荒廃農地、福祉では働く場の確保や賃金・工賃の向上が課題です。

広がる可能性

農福連携は林業や水産業へも広がり、高齢者、生活困窮者、ひきこもりの方など、働くことに困難を抱える人々への展開も期待されています。

めざすもの

多様な人たちが、生きる力や可能性を最大限発揮できる地域共生社会の実現に貢献します

農と福祉がつなぐ、みんなで育む地域の未来

こおりやま農福連携協議会とは

みんなでつくる農福連携の輪

こおりやま農福連携協議会は、農業や福祉など地域の多様な団体や個人の連携を促進し、障がい者や就労困難者などが農林水産業で能力を発揮できる環境を創出することを目的としています。

これにより、生きがいや働く喜びを提供するとともに、農林水産業の発展や地域活性化、持続可能な社会の構築に寄与します。

こおりやま農福連携協議会は、情報共有、研修・人材育成、ネットワーク構築などの活動を通じて、地域での農福連携の推進と拡大を図ります。

問い合わせ・連絡先

こおりやま農福連携協議会 事務局
〒963-8822
郡山市昭和二丁目２－７さとうビル２Ｆ
認定NPO法人キャリア・デザイナーズ内
☎ 024-973-5667 📠 024-973-6116
✉ koriyamanoufuku@npocd.jp
https://noufuku.npocd.jp/

Website

賛同者募集

農業と福祉で地域を元気に！

こおりやま農福連携協議会の活動に賛同いただける方を募集しています。

入会方法や会費などは、事務局よりご案内いたします。お気軽にお問い合わせください。

詳細はQRコードからもご覧いただけます。



入会ご検討こちらから



●福島県郡山市
●こおりやま広域圏

こおりやま農福連携協議会ご紹介





農と福祉のチカラで
みんながつながるまちへ



